

Wikiベースの書籍オーサリングと EPUB出力

2010年11月22日
アンテナハウス株式会社
小林徳滋
koba@antenna.co.jp

1

電子書籍制作とは多様性対応

- 電子書籍のフォーマットは数多い
 - PDF、EPUB2.0、EPUB3.0、Mobipocket/AZW、XMDF、.Book など
- リーダデバイスの種類が多い
 - 画面サイズ、解像度、アスペクト比のバラエティ
- 多様な形式、レイアウト、図版の準備に同時対応が必要だ
- これを手作業で行うととても生産性が低いだろう

2

書籍制作方法はこのままで良いか

- 書籍編集はもともと労働集約的
- DTPによる制作も労働集約的
- いままでの制作方法では、電子書籍の登場でますます作業量が増える
- 書籍市場は小さくなるのにコストが大きくなったら出版ビジネスはますます苦しくなる

3

良い本を作るにはどうしたらよい？

- いつでもどこでも本を書く
- 執筆・レビューのサイクルを速く回す
 - 執筆→編集→校閲→原稿修正というサイクルを何回も回す
- 著者と編集者が共同で本を作れないか
 - リアルタイム・コラボレーション
- 作りながら読者の反応を得る
 - 未完成原稿のWebでプレビュー
 - 執筆時点から予約を募集する

4

書籍制作の要素技術

- 記事内容
 - マークアップ言語(XML)
- 目次、後注、索引等は自動生成
 - XMLツリー変換技術
- 章立ての作成
 - アウトライン編集
 - 章番号等は自動付与
- レイアウト指定方式自動組版
 - スタイルシート技術(CSS, XSL)

(例)

章立て

前書き

目次

第1章

第2章

第10章

後注

索引

Wikiを記事の執筆に使えないか

- 誰でも、ネットワーク上のどこからでも、文書の書き換えができるシステム
- 共同作業で文書を作成する
- コンテンツに簡易マークアップ(Wiki記法)
 - 見出し:(行頭)=、==、===...
 - 箇条書き:(行頭)*、**、***...#、##、###...
 - ボールド:**ボールド**、イタリック://イタリック//
- 簡易マークアップでHTMLを生成

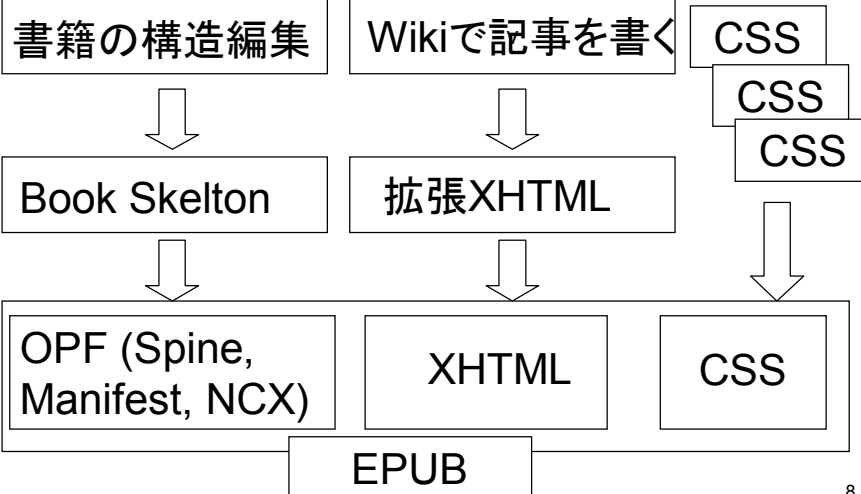
6

Wiki記法の標準化と拡張が必要

- Wikiの記法はオレオレ方式が多い
 - WikiCreoleプロジェクトで基本部分を標準化
- 標準記法ではコンテンツ表現力が不足
 - マークアップ記号の追加
 - 一般拡張メカニズム
 - 属性付与方法
 - 厳密なXMLを作る
- 具体的には索引、注・注釈、ルビ、キャプションなどのためのマークアップ記法を拡張

7

Webで本を作りEPUBを出力



8

実用化に向けての課題

- 現場のニーズを集める
 - 著者のために必要な機能
 - 編集者のための機能
 - 制作者のための機能
- WYSIWYG編集
- EPUB3.0作成！
- 自動組版機能(AH Formatter)の強化

9

電子書籍の時代に備える

- 手作業はコンピュータを利用し、クリエイティブな作業に集中できるようにする
 - 手工業からコンピュータ化へ
 - 自動化技術の徹底活用
 - システム力と編集力・制作力を結集
- 書籍作りの改革を実現する

10

お問い合わせ先

〒103-0004

東京都中央区東日本橋2丁目1番6号

東日本橋藤和ビル 5階

電話: 03-5829-9021

Mail: info@antenna.co.jp

Web: <http://www.antenna.co.jp>

Twitter: @AntennaInfo